

節電の夏を再び



節電アクション

節電期間 OFF
7月1日 ▶ 9月30日
(8月13日～15日を除く)
平日 9時～20時

この夏、国からは無理のない範囲でできる、数値目標のない節電が要請されました。
北海道電力管内の電力需給については、安定供給に最低限必要とされる供給予備力3%以上を確保できる見通しですが、大規模な電源脱落などによって電力需給がひっ迫する可能性を考慮したものです。
今一度、電気の使用状況を見直し、節電に取り組んでいきましょう。

皆さんも節電にご協力ください

- 家庭においては電力使用が増加する夕方以降（18時～20時）における、照明の節電などが重要です。
- **テレビ**
設定を省エネモードに
画面の輝度を下げる
必要時以外は消す
節電効果【2%】
 - **冷蔵庫**
設定を「強」↓「中」に
扉を開ける時間を減らす
食品を詰め込みすぎない
節電効果【2%】
 - **温水洗浄便座**
未使用時プラグを抜く
温水のオフ機能や
タイマー節電機能を利用する
節電効果【1%】

他にも、各家庭で無理なく実施できるものから、節電にご協力をお願いします。

節電 チェックシート

- **照明**
不要な照明はできるだけ消す

節電効果【7%】

待機電力

- **ジャー炊飯器**
朝1日分まとめて炊き、冷蔵庫などに保存する
節電効果【3%】
- **本体の主電源を切る**
未使用時プラグを抜く
節電効果【3%】

詳細 環境課 (環境対策係) ☎ 381-1019

*パーセンテージは在宅家庭のピーク時の消費電力(約700W)に対する削減率の目安

江別市の取り組み

節電目標 **11%以上**

市では、平成22年度同期間比11%以上を独自の努力目標として、節電に取り組みます。

対象となる市関係施設は115箇所、実施期間は7月1日から9月30日までです。

昨年度の夏季節電対策では、平成22年度同期間比で15%の節電を達成しました

が、今夏においては、北海道電力から自家発電設備の稼働増要請がないことから、自家発電による削減分が昨年ほど

見込めないことなどを考慮したものです。
【具体的な取り組み】

- ① 照明やパソコン関係の節電
- ・ 日常業務や市民サービスに支障が生じない範囲での照明の間引き
- ・ 不要箇所の終日消灯の徹底
- ・ 電子機器の省電力機能の活用

↓これらは昨年度も実施し、節電効果がありました。

- ② LED照明の導入
- 5月に本庁舎地下通路、第二別館1階の非難誘導灯をLED照明に更新しました。

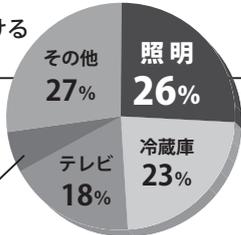
今夏におきましても、市の節電の取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。

詳細 環境課 (環境政策担当) ☎ 381-1395

照明の節電が重要です



北海道の家庭(在宅世帯)における夏の20時頃の消費電力



特に家庭の電力使用が増加する夕方の時間帯には、照明の節電にご協力をお願いします。

待機電力6%

エアコンを使用する家庭では、以下の取り組みが効果的です



- ・ 設定温度を2℃上げて28℃とした場合 → 節電効果 10%
- ・ エアコンの代わりに扇風機を使用する → 50%

◎ 政府の節電サイト「節電.go.jp」では、今年度の家庭向け・事業者向けの夏季節電メニューについて公開しています。
⇒ <http://www.setsuden.go.jp>

貸出中 ワットモニター

市内在住の方を対象にワットモニターを2週間無料で貸し出しています。コンセントと家電のプラグの間に設置して使用します。そのときの家電の消費電力がわかるので、いろいろな節電方法を試してみてください。

環境事務所で取扱方法を説明の上、各自で取り付けてもらいます。希望される方は、環境対策係までご連絡ください。



配布中 わが家のエコガイド

家庭で取り組めるエコライフ実践術や省エネ基礎知識、節電のポイントを紹介しています。環境家計簿のページでは光熱費の伝票を使って、簡単に二酸化炭素の排出量を算出できます。
【配布場所】環境事務所、市役所本庁舎1階エコ商品コーナー、公民館などの公共施設。
*ご希望の方には郵送します。



*「ワットモニター」と「わが家のエコガイド」に関する問い合わせは環境課 (環境対策係) ☎ 381-1019 まで